



「^は歯みがきはウイルスの^{かつやく}活躍をおさえる」

よく^か噛むためには丈夫な^{じょうぶ}歯が^は必要^{ひつよう}です。そのために^は歯みがきは^{じゅうよう}重要なことです。

^は歯みがきにはもう一つ^{ひと}良い^よことがあります。ウイルスの^{かつやく}活躍をおさえることです。

^は歯みがきを^{しこう}しっかりやらないと^は歯垢^{まわ}が^{おお}歯の^ふ周りにたくさんついて^{おお}バイキン^ふが多く^お増えて^おきます。

インフルエンザウイルスを例にすると、^{れい}ウイルスが^{からだ}体の中に^{なか}攻め入るときは、^{せい}多くは^{おお}喉の^せ細胞^こに入り込み^お仲間を増やし、さらに^{ほかに}他の^{せい}細胞^こにも入りついに^{せい}肺に^こまで攻め込んで^お肺炎^{はいえん}という^{おも}重い^{びょうき}病気を^お起こします。



そのウイルスの^{こうげき}攻撃^{なか}の中で、2つの^{たんぱくぶんかいこうそ}蛋白分解酵素^{こうそ}（プロテアーゼ・ノイラミニダーゼ）が^{くち}口の中^{なか}にあるとウイルスの^{こうげき}攻撃^{ゆうり}は^{ゆうり}有利には^おた^おら^おき^おます。つまり、ウイルスの^{こうげき}攻撃^おが、さらに^おパワーアップ^おするのです。そして、なんと、この2つ^{こうそ}酵素^{しこう}は^{さいきん}歯垢^だの^だ細菌^おからも^お出^おされるので^おす。だから、^は歯みがきを^{おこな}しっかり^{しこう}行^とって^お歯垢^{びょうき}を取^へることで^おインフルエンザ^おの^お病気を^お減^おらす^おことが^わ分^おか^おっています。



また、^{いま}今は^{しんがた}新型コロナ^はウイルス^おが^お流行^おっています^おが^おインフルエンザ^おウイルス^おと^お同じ^おような^お基本的^おな^お作り^おであるので、^{くち}口の中^{なか}を^おきれい^おにする^お歯みがき^おは^おコロナ^おウイルス^おの^お活躍^おも^おおさ^おえ^おる^お可能性^おがあると^お考^おえ^おられて^おいます。

